

1.人権に関する施策

■施策評価シート 1-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち		分野	人権
基本方針	人権の尊重		基本方針に関連するSDGsの目標	     
施策番号	1-01-①	施策名	人権文化の醸成	

施策の概要
すべての人の基本的人権の尊重と恒久平和を誓うまちづくりを推進するため、各種の啓発事業や市民活動への支援、人権教育の機会づくり等を進めます。

成果指標(単位)	「人権の尊重」に満足している市民の割合(%)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	35.3	36.3	37.3	38.3
実績値	34.3	35.0			

成果指標実績に対するコメント
市民意識調査の結果、「人権の尊重」について満足している市民の割合は目標値に0.3ポイント足りなかったが、前年度に比べ0.7ポイント増加した。引き続き、教育・啓発の取り組みを積極的に行う必要がある。

施策の達成度評価
市、地域および企業で実施している人権教育・啓発の各事業への参加者から高い評価をいただいております。今後も引き続き、市民ニーズ等社会情勢を踏まえ、効果的な教育・啓発を積極的に行う必要がある。
当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標については、偏差値が前年度に比べ上がっている項目「No.34 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる」「No.37 この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある」「No.40 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある」「No.41 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある」「No.48 私の暮らしている地域には、やりたい仕事を見つけやすい」「No.49 私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある」があり、いずれも0.5ポイント以上、上がっている結果であった。 本市では、様々な人権課題をテーマに「いのち・愛・人権のつどい」や「人権セミナー」等を開催しており、こうした偏差値が上がっている状況を踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、引き続き、効果的な教育・啓発となるよう事業を実施していく。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
これまでの取り組みにより、「人権の尊重」について満足している市民の割合は前年度に比べ増加しているが、人権を取り巻く社会情勢の変化に注視しながら、今後の事業の実施については、関係団体等と連携するとともに、事業内容や手法をさらに創意工夫し、その効果を検証し、人権擁護の必要性を広く市民に周知できるよう取り組んでいく必要がある。
「いのち・愛・人権のつどい」や「人権セミナー」等については、様々な人権課題をテーマに実施しており、当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、「No.34 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる」「No.37 この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある」「No.40 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある」「No.41 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある」などは増加しており、「人権の尊重」に深く関わっていることから引き続き、効果的な教育・啓発となるよう事業を実施していく。 また、「No.47 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある」の指標が、昨年度と比べ減少しており、研修会等の学習機会について周知方法の工夫により、広く情報提供を行う。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
人権擁護平和啓発推進事業	人権政策課	○	戦後80年の節目を迎え、草津市平和祈念のつどいの開催等を通じて、人権尊重と恒久平和の願いを訴え、平和意識の高揚を図ることができたため。
人権と平和を守る都市宣言啓発事業	人権センター	○	「ヤングケアラー」をテーマに、「いのち・愛・人権のつどい」を開催した。アンケート結果から「人権への関心が深まった」という回答が94.7%(未記入を除くと、99.0%)であり、人権意識の醸成を図ることができたため。
人権センター自主事業	人権センター	○	人権セミナーを全8回開催した。アンケート結果では「人権への関心が深まった」という回答が96.9%(未記入を除くと、98.3%)であり、人権意識の醸成を図ることができたため。
市民のつどい開催事業	人権センター	○	人権尊重の大切さを学び、部落差別の解消をめざして「人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい」を開催した。アンケート結果では「人権への関心が深まった」という回答が93.5%(未記入を除くと、100%)であり、同和問題への理解を深めることができたため。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
女性のつどい開催事業	人権センター	○	「草津市部落解放女性のつどい」を「今なおなくならない部落差別～自分に向き合い、行動を変えていく～」をテーマに開催した。アンケート結果から内容について「よく伝わった」「伝わった」という回答が91.7%（未記入を除くと、100%）であり、同和問題への理解を深めることができたため。
青年集会開催事業	人権センター	○	「草津市部落解放青年集会」を「今日のまなびを明日へつなぐ～わたしからあなたへ～」をテーマに開催した。アンケート結果から内容について「深く考えられた」「考えられた」という回答が75.9%（未記入を除くと、99.3%）であり、同和問題への理解を深めることができたため。
企業内人権啓発推進事業	商工観光労政課	○	草津市企業同和教育推進協議会において5回の研修会の開催、該当啓発活動の参加に加えて、市、商工会議所および公共職業安定所職員で、企業へ訪問等による啓発を実施したことにより、企業の人権意識の向上に寄与したと考えられるため。
人権・同和教育研究大会開催事業	児童生徒支援課	○	全体会での講演や分科会での討議を通じて、多くの参加者がともに人権や同和教育についてあらためて考え、「人権の尊重」に関する意識を高めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
企業啓発指導員配置事業	商工観光労政課
各種研究会参加費負担事務	人権センター
社会同和教育啓発事業	人権センター
社会同和教育推進事務	人権センター
社会同和教育推進者研修事業	人権センター
同和教育推進協議会活動事業	人権センター
同和问题市民講座開設事業	人権センター
社会教育関係団体活動費補助事業	人権センター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】							
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
34	暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	実数	2.9	2.9			
		偏差値	60.7	61.3			
37	この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	実数	2.9	2.9			
		偏差値	57.7	58.4			
38	私は、見知らぬ他者であっても信頼する	実数	2.3	2.3			
		偏差値	34.3	38.5			
39	私は、町内(集落)の人が自分をどう思っているかが気になる	実数	2.5	2.5			
		偏差値	44.5	39.0			
40	私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	実数	2.9	2.9			
		偏差値	58.4	62.4			
41	私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	実数	2.8	2.9			
		偏差値	55.6	61.1			
47	私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	実数	3.1	3.1			
		偏差値	57.6	55.5			
48	私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	実数	2.8	2.8			
		偏差値	55.6	56.1			
49	私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	実数	2.9	2.9			
		偏差値	54.9	56.5			
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】							
客観指標No. (令和7年度)		96					
							備考

■施策評価シート 1-01-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち		分野	人権
基本方針	人権の尊重		基本方針に関連するSDGsの目標	     
施策番号	1-01-②	施策名	人権の擁護	

施策の概要
市民全体の人権擁護の推進を図るため、すべての部署において人権を根底に据えた施策の推進を図ります。また、人権相談等の人権擁護活動の充実を図ります。

成果指標(単位)	「人権の尊重」に満足している市民の割合(%)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	35.3	36.3	37.3	38.3
実績値	34.3	35.0			

成果指標実績に対するコメント
市民意識調査の結果、「人権の尊重」について満足している市民の割合は、目標値を達成できなかったものの、前年度に比べ0.7ポイント増加している。 引き続き、これまで実施してきた人権教育・啓発や隣保館の活用、パートナーシップ宣誓制度の運用等を通じて、すべての人があたたかい心を持ち合った明るく住みよいまちの実現に向けて取り組む必要がある。

施策の達成度評価
「人権擁護に関する基本方針」の周知徹底や基本方針に即した各種事業を推進した。また、人権センターおよび各隣保館で行う相談事業等の人権擁護に関する取組の継続により、効果が現れているものと考え。
関連する地域幸福度(Well-Being)指標のうち、「No.34 暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる」「No.40 私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある」「No.41 私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある」の3項目は、偏差値が60を上回る結果であった。 これは、本市がこれまで取り組んできた人権に関する取組の積み重ねの結果であり、ウェルビーイング向上の観点からも、引き続き人権に関する取組を進め、すべての人があたたかい心を持ち合った明るく住みよいまちの実現を目指す。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
ロシアによるウクライナ侵攻等により人権や平和が脅かされている現状や、情報技術の発展に伴う人権問題など社会情勢の変化を正しく認識し、人権センターや隣保館等における相談業務を中心に人権の擁護を図っていくとともに、その必要性を広く市民に周知できるよう、引き続き各種事業を展開していく。また、隣保館等においては、令和5年に策定した「開かれた隣保館等の今後のあり方について基本方針」に基づき、広く市民に利用いただくものとする。これらにより、「人権の尊重」について満足している市民の割合を増やす。
偏差値が低い項目である「No.38 私は、見知らぬ他者であっても信頼する」「No.39 私は、町内(集落)の人が自分をどう思っているかが気になる」については、人権を尊重するまちづくりを進める上で重要な項目の一部であり、隣保館の事業や人権センターでの人権教育・啓発など、人と人のコミュニケーションを伴う人権事業に引き続き注力することで、市民が真に「人権の尊重」を実感し、結果としてウェルビーイングの向上へとつながるよう取り組んでいく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
人権擁護推進事業	人権政策課	○	令和2年3月改訂の「人権擁護に関する基本方針」の周知徹底を図り、基本方針に即した各種事業を推進し、また、令和6年度よりパートナーシップ宣誓制度を運用してきたこと等により、人権意識を高めることができたため。
人権擁護推進協議会活動事業	人権センター	○	「いのち・愛・人権のつどい」および「人権尊重と部落解放をめざす市民のつどい」を開催し、それぞれのテーマにあわせた人権について考えていただける機会を提供することができたため。
人権センター運営事業	人権センター	○	人権相談業務を通じて人権擁護活動の充実を図ることができたため。

■施策評価シート 1-01-②

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
湖南地区職業対策推進事業	商工観光労政課
住民交流啓発事業	人権政策課
新田会館等管理運営事務	人権政策課
西一会館等管理運営事務	人権政策課
橋岡会館等管理運営事務	人権政策課
環境改善維持整備事業	人権政策課
滋賀県市町人権問題連絡会等事務	人権政策課
常盤東総合センター等管理運営事務	人権政策課
人権総合調整推進事務	人権政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】									
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
19	暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	実数	3.1	3.2					
		偏差値	55.2	57.9					
34	暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる	実数	2.9	2.9					
		偏差値	60.7	61.3					
37	この町内(集落)には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	実数	2.9	2.9					
		偏差値	57.7	58.4					
38	私は、見知らぬ他者であっても信頼する	実数	2.3	2.3					
		偏差値	34.3	38.5					
39	私は、町内(集落)の人が自分をどう思っているかが気になる	実数	2.5	2.5					
		偏差値	44.5	39.0					
40	私の暮らしている地域には、女性が活躍しやすい雰囲気がある	実数	2.9	2.9					
		偏差値	58.4	62.4					
41	私の暮らしている地域には、若者が活躍しやすい雰囲気がある	実数	2.8	2.9					
		偏差値	55.6	61.1					
47	私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	実数	3.1	3.1					
		偏差値	57.6	55.5					
48	私の暮らしている地域では、やりたい仕事を見つけやすい	実数	2.8	2.8					
		偏差値	55.6	56.1					
49	私の暮らしている地域では、適切な収入を得るための機会がある	実数	2.9	2.9					
		偏差値	54.9	56.5					
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									
客観指標No. (令和7年度)			96						備考